

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価

平成31年度
ドリームステップ清水

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		訓練室の収納や備品は必要最低限にしている
	2 職員の配置数は適切であるか	6			職員配置は適正
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		車椅子での洗面台スペースが手狭 多目的トイレの洗面台を使用している
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			職員ミーティングを行っている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者からの希望、ご意見に対し出来る限り添える形で対応している
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公開している
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	今後、活用ていきたい
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			外部研修に積極的に参加するようにしている 社内放ディ合同研修会を開催している(5カ所)
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			保護者様からのお話し、相談支援事業所と連携を取りながら作成している
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			現在使用しているアセスメントシートに加え、リタリコのアセスメント方法を取り入れて、より詳しくアセスメントしていきたい
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個別の活動、課題は保護者様の希望があれば沿う形にしている
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎朝、職員ミーティングを実施。パートスタッフの方も情報を共有できる様に職員間の引継ぎノートを使用している
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			翌朝、職員ミーティングを実施。パートスタッフの方も情報を共有できる様に職員間の引継ぎノートを使用している

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			児童発達支援管理責任者と担当職員の2人体制で参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			保護者様との確認、学校からのお便り(毎週金曜日配布の翌週予定表)を確認。各学校の年間行事予定をホームページで確認している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			保護者、医師、看護師、理学療法士、ヘルパー、相談支援事業所、利用しているそれぞれの放課後等デイサービスの管理者で会議を定期的に行っている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		相保護者様、談支援事業所を介しての情報共有を行っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			6	支援センターの研修には参加したことはないが、専門の先生の個人研修には定期的に参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6			児童館の利用、生涯学習センターの利用、地域の公園には積極的に出かけ、季節の行事に参加しているスタッフの子どもが遊びに来たり一緒に活動している
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6			清水地区の放課後等デイサービス連絡協議会に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡ノート、送迎時に直接保護者様と活動の報告等を行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6			保護者様より相談があった場合は、その場で可能な事は書の場で伝え、職員間での話し合いが必要な場合はミーティングで話し合うようにしている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に児童発達支援管理責任者が行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			保護者様より相談があった場合は、その場で可能な事は書の場で伝え、職員間での話し合いが必要な場合はミーティングで話し合うようにしている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			令和元年にセミナーを実施。今後も開催ていきたい

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			契約時に苦情窓口の説明をし、苦情受付ポスターを玄関に掲示し周知している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			活動の様子は会報、掲示物で発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			コミュニケーションツール（絵カード・写真・YES/NO・○/×選択）等、で行っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4		今後、夏祭り等のイベントを検討したい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			マニュアルは策定済み。職員には周知しいつでも手に取れるところに置いている。 保護者様へは契約時に説明。感染症対応については感染の時期には保護者へお知らせを配布している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			重度障害の利用者に対する備蓄や避難方法を考えていきたい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待研修に参加し、参加した職員は事件集報告書を作成、現場職員にフィードバックしている 月1回自己チェック
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				対象児童無し
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				対象児童無し
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ミーティングの実施